

台湾進出ガイド



## 台湾の労働市場

### 台湾の労働市場

平均賃金の上昇にともない、労働集約的な産業は台湾国外に移転し、ハイテクや金融技術等の資本集約的な産業が主流となっている。産業構造の変革に伴う失業が発生し、就職難に悩む者がいる一方で、特定のキャリアを有する人材に求人が集中している。また、台湾は、日本の“終身雇用”とは大きく異なる“転職社会”であり、大手上場企業はできる限りの待遇（福利厚生やストックオプション等）と環境を提供し、優秀な人材を引き留めている。2、3年で職を転々としていく労働者が多い台湾では、通常5年同じ職場で勤務すると長い部類となっている。

表1 雇用動向

	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003
有効求人倍率	1.86	2.47	2.45	1.47	1.63	0.96	1.07	1.62
労働参与率	58.44%	58.33%	58.04%	57.93%	57.68%	57.23%	57.34%	57.34%
失業率	2.60%	2.72%	2.69%	2.92%	2.99%	4.57%	5.17%	4.92%

2003年のデータは10月まで

表2 産業別求人需要TOP10

1	電子部品業	9.8%
2	貿易業	8.8%
3	インターネット業	8.7%
4	コンピューター周辺機器業	8.4%
5	光通信機器関連業	6.4%
6	半導体関連業	5.4%
7	ソフトウェア業	4.1%
8	流通業	3.1%
9	金融証券業	3.1%
10	紡績業	2.9%

図1 台湾労働市場の需要・供給バランス

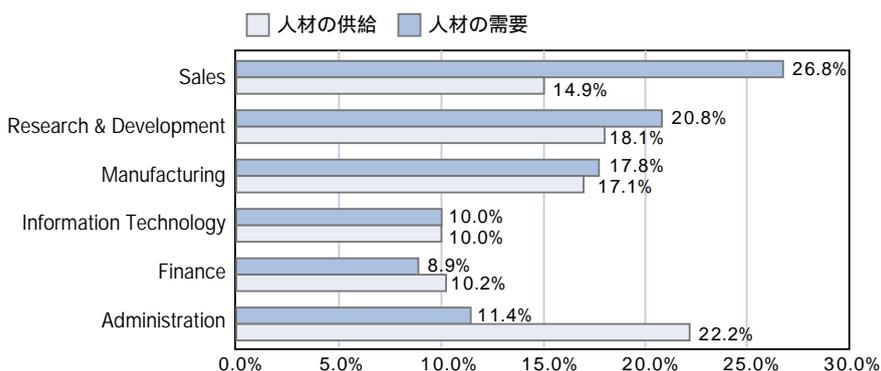


表3 職種別表3 職種別求人TOP4

	電子	電子以外
1	R&D	セールス
2	セールスエンジニア	マーケティング&PR
3	生産/製造エンジニア	財務/会計
4	テクニカルサービスエンジニア	ソフトウェアエンジニア

台湾保優美管理顧問  
 高貴敏  
 TEL: +886-2-2703-5577(日本語ライン)  
 FAX: +886-2-2706-5533  
 E-Mail: job@pahuma.com.tw  
 http://www.pahuma.com.tw